

ポ ポ コ 新聞

[Ponpoko News]

第 76 号

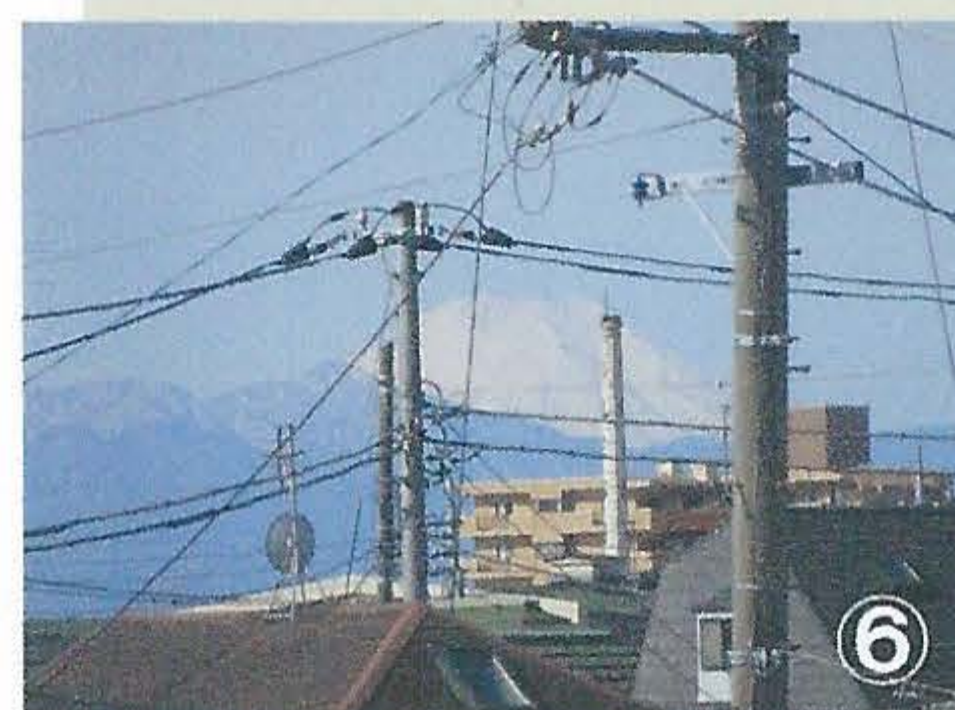


=発行=

2022年4月10日

喜多見ポンポコ会議

<http://ponpoko.jp.org>



高台からの主なポイントは右の3か所。
特におすすめはお茶坂の横にある
①成城三丁目緑地。シティハウス成城の裏にあるへび坂を上るのが楽です。「江戸初期に喜多見重勝公がお茶室を作ったことからお茶坂と呼ばれ、ロマンを感じる景勝地です」とはっちーさん。富士山の手前には、世田谷通り沿いの喜多見マンション、ニトリや多摩川に架かる多摩水道橋、滝下橋緑道が見えます。

②不動橋からは喜多見電車基地に入っていく電車、③富士見橋からは不動橋を渡る人、どちらも富士山の手前に見えるのは狛江駅近くのエコルマ2です。



日常生活 の中で In Daily Life



日常生活の中で見る機会がありそうな主なポイントが左の6か所。

④はきたみふれあい広場の築山の上から見たものですが、西口看板から正面に見えます。⑤は喜多見駅下りホームの狛江寄りの端、上りホームからは電路設備が邪魔をちょっと見づらいです。⑥は世田谷通りの雁追橋バス停近くにある歩道橋、富士山の手前に見えるのは丸正浴場の煙突です。⑦は水道道路から世田谷通りへ出たあたり、交番や世田谷通りを上ってくる車も雰囲気があります。よくぞ見つけたと思うのは、⑧稲荷塚古墳から慶元寺薬師堂の屋根の上、カヤの木越しに見えます。⑨は喜多見小学校の近く、下宿の喜多見東記念公園入口です。

ほかに、オーケースタアの入口付近、小田急線の高架下(グランダ喜多見付近)からチラリと見える、という情報も寄せられました。

世の中が平和で
穏やかでありますように
神仙に願いたくなるような日々
が続いています。富士山が見える
となんだか元気をもらえる気が
します。かつて喜多見ではあちこ
ちから富士山が見えていたそう
ですが、宅地開発が進み、
見える場所が少なくなり
ました。そこで、近場で
誰でも富士山を見る
ことができる場所を
募集し、十箇所を
選んでみました。

きめ知識

富士山の手前に見える山

富士山の手前に重なって見える山は、丹沢山地の最高峰であり神奈川県最高峰でもある蛭ヶ岳(ひるがだけ、別名薬師岳)です。

ダイヤモンド富士が見える日

ダイヤモンド富士とは、富士山頂から太陽が昇る瞬間と夕日が沈む瞬間に、ダイヤモンドが輝くような光景が見られる現象を言います。喜多見あたりからは夕日が沈む瞬間、気象条件が良ければ年2回見るチャンスがあります。富士見橋と不動橋では2月5~6日と11月5~6日だそうです(国土交通省関東地方整備局)。

多摩川沿いの喜多見区間には交通安全教育センターや建材センターなどがあり、ようやく川が見えるのは⑩狛江市に入ってからです。



期待の星です

池田隼人さん



無人スタンド前で採れたての長ネギと

喜多見三丁目、喜多見小学校前を流れる湧水路沿いに野菜の無人スタンドがある池田鏡一さんは江戸時代から続くといわれる農家です。息子の隼人さんが頑張っていると聞き、訪ねました。

都市農業の意義を確信

父・鏡一さんの話では幼稚園の頃から跡を継ぐと言っていたそうですが、隼人さんがはっきりと意識したのは中学生の頃。相続や道路計画で大きな畑や土の道が無くなり風景が変わっていくのを見て疑問を感じていました。

東京農大一高へ進学し、東京農業大学で国の制度を勉強して、消費者に近い東京だからこそ輸送コストもかからず新鮮な野菜を提供できる利点があること、景観、温暖化、治水など、都市農業の意義を確信しました。

そして大学卒業後、3年前からお父さんを手伝うようになりました。

隼人さんは、農地を増やすのが難しくてもせめて減らさないように、生産緑地の登録要件を緩和するとか、都市

計画を見直すとか、国の制度を変えられないか、事業者の立場から何かできないかと考えています。

若人としても都市農業をPR

また、多くの人にメディアを通して都市農業の意義を知ってほしいと考え、大学卒業後に吉本興業のNSC(吉本総合芸能学院)で学び、昨年7月からソニーに所属して、お笑いコンビ「すこぶる」としても活動しています。

昨年12月に放送されたテレビ東京「モヤモヤさまぁ〜ず2」では、池田農園を訪れたさまぁ〜ず(大竹一樹さん・三村マサカズさん)と田中瞳アナウンサーの前でネタを披露しました。

子ども達や地域の人たちと

地元喜多見では、喜多見中学校で大蔵大根を作る講師や、喜多見小学校でオンライン授業もしています。

「なるべく農薬を使わずに安心して食べられるものを作るよう心がけています。それにお客さんと直接話す機会も多いので、お客さんのニーズに合ったものを作るようにしています。野菜の栽培方法には様々なものがありますが、父の栽培方法を学んで、なるべくその栽培方法を受け継いでいきたいと考えています。」

隼人さんは現在25歳。今後の活躍に期待が膨らみます。

ライブ予定&チケット

千川びーちぶ 4/11・18・22・28

下北スラッシュ 4/16 / 新宿パッシュ 4/30

詳細Twitter:@HayabusamandaYo



そのまましておきましょう

野鳥のヒナ



喜多見駅前で見かけたツバメのヒナ

これからの季節、巣から落ちた野鳥のヒナに会う機会があるかもしれません。どう対応したらよいか、野鳥ボランティアの原田欣典さんに伺いました。

——日本では「鳥獣保護管理法」という法律があり、野鳥の飼育は原則禁止されています。どの野鳥のヒナも同じですが、親から給餌を受け、羽ばたきをしながら、飛べるようになると巣立ちます。巣から離れて飛び出す段階で上手く飛ばず、巣から落ちる子や、巣立ち直後はあまりうまく飛べない子もいます。でも、親鳥は近くで見守っているはずですが、そのままとしておくのがベターですが、周りの状況が危険でしたら、近くに巣があれば、無ければ木々や茂みがあれば、そ〜っと戻してあげてその場を去る方が良いでしょう。人が近くにいないければ、餌を運んできて、その内元気に飛び立ちます。貴重種でケガなどしている場合は、各都道府県の野生鳥獣保護担当機関に相談してみてください。なお、ヒナに触る際は手袋をするか、後で手をよく洗うようにしてください。

散策路がつながります

竹山緑地



西側に新設された入口

「喜多見五丁目竹山市民緑地」は所有者から世田谷区に寄付され、2020年9月に「区立喜多見5-21遊び場」の一部となりました。さらに、2021年11月から整備工事が行われ、今年6月に「竹山緑地」としてリニューアルオープンする予定です。工事は可能な限り既存の緑地を保全するという方針で行われ、土蔵も風景の一部として溶け込んでいます。

竹山市民緑地の時に入り口は、遊び場側(東)と隣接する道路側(北)の2箇所でしたが、新たに遊び場の反対の道路側(西)、竹垣の並びにもう1箇所でき、通り抜けができるようになります。

次大夫堀公園(民家園)も遊び場の向かい側まで拡張されたことで、野川～民家園～遊び場～竹山緑地がつながり、稲荷塚古墳～慶元寺～氷川神社～みやっばら公園方面へと散策路がつながるようなイメージになります。

遊び場の中央にあり、2016年に病気のため伐採されたオオシマザクラの「ひこばえ」も育ち、今年も元気に咲きました。オープンが楽しみです。